

研究課題番号	2-1709
研究課題名	H F C と温室効果ガス削減対策のオゾン層回復に対する有効性評価に関する研究
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	64, 251 千円
研究機関名	国立研究開発法人国立環境研究所
研究代表者名	秋吉 英治

1. 評価者の指摘及び提言概要

ODS 濃度および GHG 濃度の変化によるオゾン量変動を明らかにするために、最新の MIROC6 への化学気候モデルの導入を図り、これまでの MIROC3.2、MIROC5 の結果と合わせて緯度別のオゾン濃度の評価を行うなど、一定の成果を得た。しかし、MIROC6 化学大気モデルの導入が遅れ、計算数（アンサンブル数）も減らさざるを得なかったことから、第3年度目の達成目標としていた3つのモデル（MIROC3.2、MIROC5、MIROC6）の解析結果に基づくオゾン層変動の分析・評価がなされない結果となった。環境政策への具体的な貢献の面ではさらなる精査が必要であろう。

2. 評点

総合評点：B